

学校における働き方改革にご理解、ご協力をお願いします！

子どもたちがウェルビーイング*を高め、豊かな学校生活を過ごすことに教職員が全力を注げるよう、学校における働き方改革を進めてまいります。今後とも、保護者や地域の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

*ウェルビーイングとは
身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。
短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。

子どもたちと向き合う時間を作るためには、学校における働き方改革が必要です。



各学校が進める学校行事の
精選や内容の見直しに
ご理解をお願いします。



子どもたちの登下校や夜間の
見回りなどのボランティアに
ご協力ください。



香川県教育基本計画の中で「学校における働き方改革の推進」を掲げ、取り組んでいます。

- 詳しくはこちらへ
- ▶ [学校の働き方改革取組状況調査結果](#)
 - ▶ [香川県教育基本計画](#)

取組事例 3 (3) - 学習評価や成績処理に係る取組事例 -

通知表の所見欄を見直し3学期のみに

(香川県小豆島町教育委員会、町内全小中学校)

通知表の所見欄について、教師や保護者の意見を聞きながら、町内の4つの小学校、1つの中学校において在り方の見直しを行った。所見を書く頻度を全学期から3学期のみに変更したことで、教師の負担軽減につながっている。

取り組みをスタートしたきっかけは何ですか？



校長先生：町内の学校では、クラス替えを行わず持ち上がりで学年を担当すると、特に中学校では、同じ担任が9回所見を書くことが当たり前でしたが、所見という形にとらわれず、保護者との対話の中で、生徒の近況をありのままにお伝えする方がいいのではないかとの声も出てきました。

AI採点システムで導入し、先の計算をシステムと採点ミス削減

AI採点



先生：生徒後スの計算をAI採点

文部科学省「令和5年度教育委員会における学校の働き方改革取組状況調査」結果の中で、小豆島町教育委員会の事例が紹介されています。